

交通規制設置時の危険をなくす

LED DISPLAY

中分固定規制表示機

交通規制に必要な「規制標識」。

しかし、その設置撤去には大きな危険が伴います。

作業員の安全のために、

そのような願いから生まれたLED表示機です。



中分固定規制表示機とは

中央分離帯に設置される工事規制用のLED表示機です。

工事規制時に専用リモコンで点灯操作するだけで交通規制表示が可能です。従来のように大きな標識を持って本線を横断することが無くなりますので、交通規制設置撤去時の危険が大幅に削減できます。

また、ソーラー電源もOKですので、電源設備の無い中央分離帯にも設置が容易です。

- ① 従来の規制標識と違い、開放車線を横断する必要がありません。
- ② 規制車の車内からリモコン操作が可能。車外にでる危険がありません。
- ③ 自発光式なので視認性が高く、特に夜間での使用時はその存在を際立たせることができます。
- ④ 工事規制時以外は注意喚起や工事予告など、広報表示にもご利用いただけます。

設置実績も多数！

片側3車線区間を中心に数多くの設置実績があります。



主な設置路線

東名高速道路 東京TB～大井松田IC間	130基
東名高速道路 大井松田IC～裾野IC間	103基
名古屋第二環状自動車道 高針JCT～上社JCT間	6基